

禍(わざわい)転じて福となす。あるアスリートの言葉、「壁
というのは、超えられる可能性がある人にしかやってこ
ない。だから、壁がある時はチャンスだ。」



本中だより

令和4年6月号

墨田区立本所中学校

校長 松井 隆



教育目標 『心豊かな たくましい本中生を育成すること』

「豊かな感性と思いやりの心を培う文武両道の学力向上校」を目指します。本校は、人間尊重の精神と社会貢献の精神を基調として、知徳体の志ある人間教育を眼目に、品格ある学校、静かな学校、きれいな学校、そして、今までできなかったことができるようになる学校を具現化します。そこで、持続可能な知識基盤社会において活躍し幸福な百年人生を実現するとともに、心豊かな人間性とたくましく生き抜く力を持った本中生を育成していきます。そのためには、次の3つの言葉を要とします。

改革；自己改革の情熱と、向上し挑戦する心

真理；真実を学ぶ心と、誠実な心

和合；和みのある豊かな感性と、思いやりの心

校訓 『学びあう』

百年人生で生涯学習の時代です。学びあうことは、可能性を開花するとともに、どんな困難をも克服して、明るい社会と幸福な人生につながります。

墨田区立本所中学校

ピンチはチャンス

先日、五月晴れの中、3年生は、京都奈良の修学旅行に行ってきました。2日目の京都は最高気温が34度であり、5月としては記録的な暑さになったものの、3年生は皆、修学旅行の目的をよく達成して無事に東京に帰ってきました。次は、7月、1年生、河口湖の野外体験活動です。更には、1月、2年生、スキー教室です。是非、ポストコロナを見据えコロナ禍を克服しながら、健康に留意し事前学習に励んで、有意義な宿泊行事にしようではありませんか。

ところで、標題のピンチはチャンスという言葉は、困難を克服したアスリートがよく使います。ピンチとは、追い詰められた苦しい状態、危機のことです。逆に、チャンスとは、物事をするのにより機会、好機のことです。ピンチはチャンスとは、追い詰められた苦しい状況こそ、新たなことをスタートするのに絶好な機会ということ。単に、ピンチが来たら、何もせずとも自然にチャンスが来ると言うものではありません。ピンチに直面した時、ピンチを何とかしようと試行錯誤しながら、解決を見い出そうとする。だから、チャンスが訪れるのです。

私事で恐縮ですが、スポーツ剣道では、相手が技を出そうとする瞬間、相手に隙が生じ、自分に技を出す好機が生じます。相手が技を出そうとする瞬間は、確かに、自分にとってはピン

チなのです。しかし、不思議なことに、その瞬間に、自分の心が動揺しないようにして、相手の技を見極め、その瞬間を狙えば、こちらの技がよく決まるチャンスになるのです。その技の修練が肝心で、何もしなくて技のチャンスを得ることはできません。

おそらく、学校生活や学習においても同様なことを経験している人はいるのではないのでしょうか。例えば、定期考査です。定期考査が好きな人はあまりいないと思います。しかし、試験前、あの時、もっと勉強しておけばよかったなどピンチを感じる人は多いかと思えます。それでも、試験は嫌だけど試験があるからには、よし頑張るぞ、やってみるぞ、と勉強してみると、案外、今まで、苦手であり好きではなかった教科もできるようになるとか、むしろ、その教科が得意になることだってあります。つまり、ピンチをチャンスに変えた訳です。

今の中学生の半分以上の人は、健康で百七歳まで生きるであろうと言われていています。百年人生の始まりです。百年の中には、困難なことに直面することもあるでしょう。そんな時こそ、ピンチはチャンスです。試行錯誤しながらも、努力していくことが大切です。今後の参考にしてください。全本中生に期待をしています。

【校長講話抜粋】

○6月の主な予定をお知らせします

- 8日(水) 中間考査一週間前
- 9日(木) 耳鼻科検診〈午前中〉
- 15日(水) 前期中間考査
- 16日(木) 前期中間考査、専門委員会
- 18日(土) 海外派遣研修
- 19日(日) すみだ教室
- 20日(月) 基礎確認テスト(全)
- 23日(木) 生徒総会リハーサル、避難訓練
- 24日(金) 生徒総会
- 27日(月) 生徒会朝礼
- 28日(火) 区総体(陸上)
- 29日(水) 区中研一斉研究授業
- 30日(火) 定期健康診断終

○7月の主な予定をお知らせします

- 2日(土) 海外派遣事前研修、墨田区青少年育成委員会連絡協議会定期総会
- 4日(月) 全校朝礼、安全指導、野外体験活動前日指導(1)
- 5日(火) 野外体験活動始(1)
- 6日(水) 野外体験活動終(1)
- 8日(金) 漢検
- 9日(土) 第72回社会を明るくする運動中央集会【曳舟文化センター】
- 11日(月) 生徒会朝礼、避難訓練
- 12日(火) 基礎確認テスト(3)
- 14日(木) 学校公開日

〈7月の主な予定の続き〉

- 15日(金) 交通安全教室(2)
- 16日(土) 土曜授業、海外派遣事前研修
道徳授業地区公開講座、学校運営連絡協議会
- 17日(日) すみだ教室
- 18日(月) 海の日
- 19日(火) SOSの出し方教室(1)
- 20日(水) 夏季休業前指導、大掃除
租税教室(3)
- 21日(木) 夏季休業日始
調べる学習個別相談会始
- 25日(月) 三者面談始、夏季補充教室始
海外派遣事前研修
- 26日(火) 三者面談、夏季補充教室
海外派遣出発式
- 27日(水) 三者面談、夏季補充教室
- 28日(木) 三者面談、夏季補充教室
- 29日(金) 三者面談終、夏季補充教室終

○8月の主な予定をお知らせします

- 7日(日) すみだ教室
- 11日(木) 山の日
- 12日(金) 学校閉庁期間
- 16日(火) 学校閉庁期間
- 21日(日) すみだ教室
- 29日(月) 区中研一斉研究会
- 31日(水) 夏季休業日終

◎高度情報社会の安全に備えて

高度情報社会の危険性に鑑み、中学校段階では、本校はSNS 禁止をルールとしています。しかし、卒業後、高度情報社会の大波を受けることは必至です。そこで、情報安全のための心構えは、今からしっかり作っておく必要があります。次のことに留意しトラブルを防止しましょう。

その1、まぎらわしい言葉を使わない インターネットや SNS は、直接話さないの、相手の意図が伝わりにくい。そのため、普段から言葉を正しく使う習慣を身に付け、十分に気を付けましょう。

その2、文章を考えてから送信する 一時の感情に任せて情報発信をしてしまうと、取り返しがつかなくなる場合もあります。文章を送る際には少なくとも読み直しをするなど、『ゆとり』を持ちましょう。

その3、保護者とのルールを作る インターネット、SNS のトラブルは、未成年者だけでは解決できない場合があります。危機回避の点からも、普段から保護者とよく話し合い、しっかりとルールを決めましょう。

その4、既読無視されても気にしない 既読無視は、傷付けたり、精神的なストレスに繋がることもあります。ですが、相手にもいろいろな事情があることを頭に入れて冷静に対応していきましょう。以上のことをしっかり考えて、トラブルに巻き込まれないようにするため、正しくインターネットを使う心構えや身構えを養いましょう。

インターネットを使う上でも、【人の悪口を言わない】ことが肝心です

◎いじめは、いつでも誰にでも起こり得ることを前提とし24時間対応のいじめの電話相談窓口が開設されています。すみだスクールサポートセンター **電話03-3613-0127**です。いじめ問題に関する相談ができます。勇気を出して相談をしてください。また、『どんな小さなことでも心配・不安・悩みがある時は一人で悩まず、相談しましょう』「TOKYO ほっとメッセージチャンネル」(<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/message/>)にも相談できます。